

# くらし・福祉応援 原発ノー



日本共産党市議会議員  
**安江ゆう子**

プロフィール

- ・1951年(昭和26年) 平戸市田平町で生まれる。現在62歳。
- ・御厨中学校、松浦高校卒業(6期生)。
- ・国立名古屋病院付属看護学校卒。
- ・看護師。ケアマネージャー。社会福祉士。精神保健福祉士。
- ・2010年1月の市議選で当選し、市議会総務委員。
- ・家族 夫(安江岩夫)と夫の妹。3人の子どもは県外に。

お金の切れ目が命の切れ目にさせてはいけない

## 看護師めざしてどんどん勉強



田平町で生まれた安江ゆう子市議。父親の仕事の関係で5回転校した小学校時代。

御厨中学校ではバスケットに熱中(写真)。その一方で母親から、「手に職を持ちなさい」と言われ、将来は看護師になりたいと。

松浦高校で授業料がいらぬ看護学校をめざして、大きなカバンを提げて松高の玄関坂を上りつめました。

## 平和な世の中をと 日本共産党に入党



1970年4月、授業料がいらぬ名古屋の看護学校に入学(写真)。勉強のかたわら政治や平和活動に参加。1972年、戦前から命がけで戦争に反対してきた日本共産党を知り、迷わず入党しました。

そのなかで夫となる安江岩夫さんとお会いしました。

## 市民の要求や相談に毎日市内を駆けめぐる

看護学校卒業後、名古屋や京都の病院で働き、その後帰郷。市内の病院で看護師、ケアマネージャーとして働き、2010年に市議選挙に立候補して初当選。

市議になって受けた相談は約400件。どんな事でも相談者の立場に立って話を聞き、解決するまでいっしょに頑張ってきました。解決できないときも涙し、解決したとき「ありがとうございました」と言われたときも、涙する安江ゆう子市議。今日も市内各地を駆けめぐっています。(写真は星鹿くんち)

